

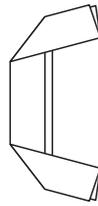
年	組	番
名前		

一枚の紙を交互に折って、じゃばら折りの立体をつくってみましょう。紙を折ってできた起伏が、光の加減による美しいグラデーションを生み出します。

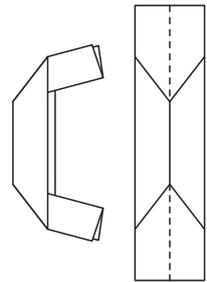
1. 別紙のシートをもとにじゃばら折りを折ってみよう。
2. じゃばら折りのつくり方と構造を知ろう。



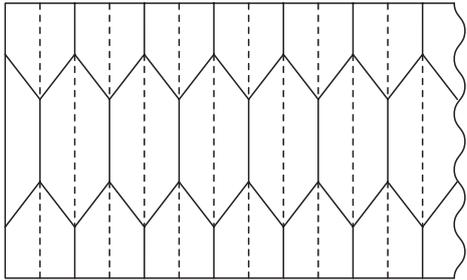
①テープ状の紙を用意し、二つ折りにする。



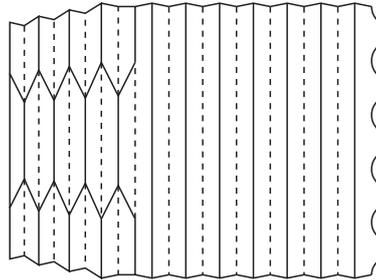
②完成の形を予想し、立体の中心となる方向へ向かって稜線の形を折る。立体の中心位置はじゃばらの長さによって変わる。



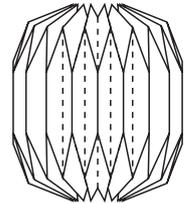
③紙を開き、山折り、谷折りの方向を確認する。これが立体の一系列分の型紙となる。



④型紙をもとに展開図を描く。鉛筆の線は、折る前に消しておくときれいに仕上がる。鉄筆などで、あらかじめ折り線をつけておく。

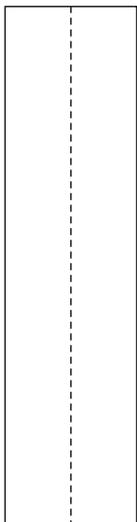


⑤折り線にそって折る。先に、平行な縦線を交互に折っておくと折りやすい。

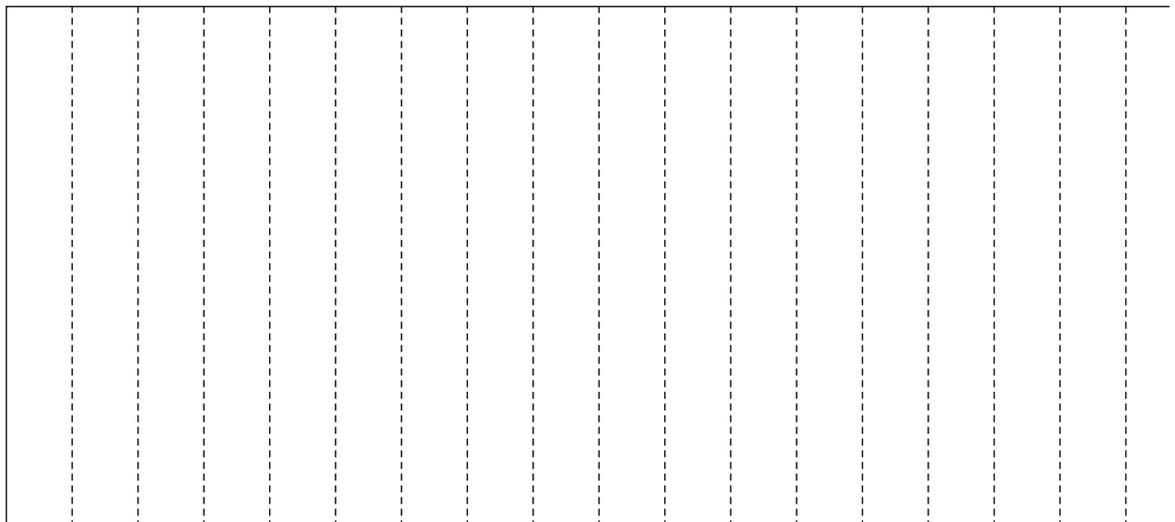


⑥全て折ったら、両端を接着する。上下の開口部は、糸などを通して絞るとよい。

3. 実践してみよう。(画用紙などに、つくりやすい大きさにコピーしてお使いください)



型紙



型紙をもとに展開図を描こう。じゃばらは好きな長さに設定する。

紙を加工するーじゃばら折りー (別紙)

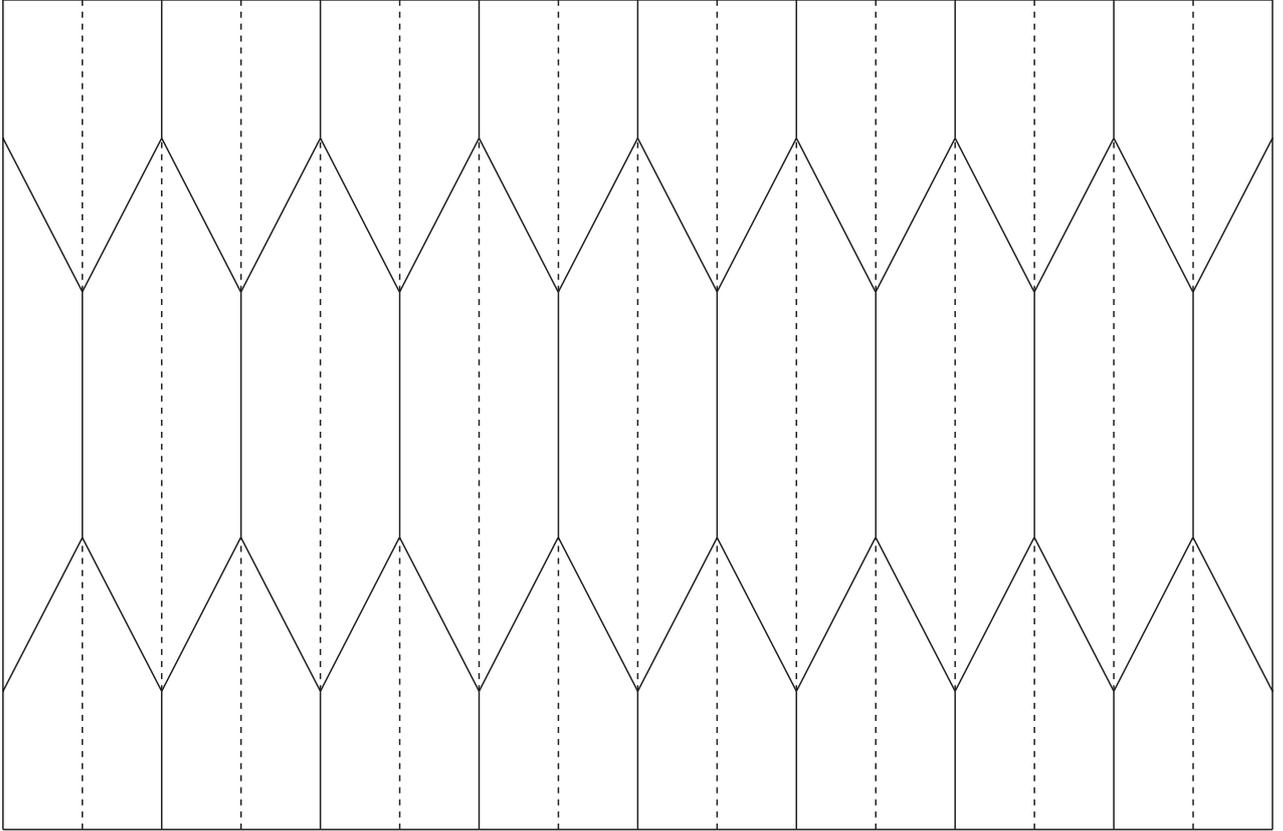
『美術資料』 p.84 ~ 85 「紙でつくる」

このシートはつくりやすい大きさにコピーしてご利用ください。

————— 山折り

----- 谷折り

基本編



応用編

